

いきいき新聞

創刊号

発刊所



津山市地域づくりサポートセンター
津山市大田920
リージョンセンター内
電話27-0600

いなか体験編

地域の取り組みレポート

情報収集でご利用ください！

ちいきいき相談所の使い方

地域づくりサポートセンターは、2018年10月からグリーンヒルズ津山にオープンしました。10月からのご利用者数がこの1月で300人を突破し、継続してみなさんが身近に感じていただけているセンターを目指して運営しています。

ご来所のみなさんの主な利用目的は、センターに設置されている情報コーナーのご利用や、常駐スタッフとの情報交換です。利用された方の意見の多くに「センターは何をしてくれるの?」「どんなときに相談に行けばいいかわからない」があります。例えば、

Q 地域づくりサポートセンターって何?
A 地域でテーマ別(子育て支援、障がい者の家族の会、高齢者の困りごと等)の活動をされている人や団体、地域課題を解決するための地域運営組織(住民自治協議会)の活動情報を集約し、必要な方に必要な情報をお届けできるよう専門スタッフが常駐し運営しています。また、市役所内の各部署とも連携し、人・活動・地域と行政のマップ

Q 地域づくりサポートセンターにアクセスしたいときはどのような方法がありますか?
A 地域でテーマ別(子育て支援、障がい者の家族の会、高齢者の困りごと等)の活動をされている人や団体、地域課題を解決するための地域運営組織(住民自治協議会)の活動情報を集約し、必要な方に必要な情報をお届けできるよう専門スタッフが常駐し運営しています。また、市役所内の各部署とも連携し、人・活動・地域と行政のマップ

Q センターにアクセスしたいときはどのような方法がありますか?
A 地域でテーマ別(子育て支援、障がい者の家族の会、高齢者の困りごと等)の活動をされている人や団体、地域課題を解決するための地域運営組織(住民自治協議会)の活動情報を集約し、必要な方に必要な情報をお届けできるよう専門スタッフが常駐し運営しています。また、市役所内の各部署とも連携し、人・活動・地域と行政のマップ

Q センターにアクセスしたいときはどのような方法がありますか?
A 地域でテーマ別(子育て支援、障がい者の家族の会、高齢者の困りごと等)の活動をされている人や団体、地域課題を解決するための地域運営組織(住民自治協議会)の活動情報を集約し、必要な方に必要な情報をお届けできるよう専門スタッフが常駐し運営しています。また、市役所内の各部署とも連携し、人・活動・地域と行政のマップ

Q センターにアクセスしたいときはどのような方法がありますか?
A 地域でテーマ別(子育て支援、障がい者の家族の会、高齢者の困りごと等)の活動をされている人や団体、地域課題を解決するための地域運営組織(住民自治協議会)の活動情報を集約し、必要な方に必要な情報をお届けできるよう専門スタッフが常駐し運営しています。また、市役所内の各部署とも連携し、人・活動・地域と行政のマップ

Q センターにアクセスしたいときはどのような方法がありますか?
A 地域でテーマ別(子育て支援、障がい者の家族の会、高齢者の困りごと等)の活動をされている人や団体、地域課題を解決するための地域運営組織(住民自治協議会)の活動情報を集約し、必要な方に必要な情報をお届けできるよう専門スタッフが常駐し運営しています。また、市役所内の各部署とも連携し、人・活動・地域と行政のマップ



みんなの情報コーナー
センターに寄せられた情報を随時更新しています



ホームページのQRコード



活動報告会

津山市では平成20年度に「住民自治協議会事業」がスタートし、平成30年度で設立10年目を迎えました。現在12地域で協議会が立ち上がっており、それぞれの地域の特性に合った活動が展開されています。地域の課題やこれからの活動の柱となるテーマを把握するために中学生以上住民アンケートを実施している地域も

実践者から学ぶ

防災について 交流セミナー

昨年の豪雨災害では、岡山県内NPO、企業、住民組織、各種団体などが情報共有や連携を行い、復旧・復興に向けて活動してきました。

今、被災地は緊急支援的な状況から、日常生活への復帰やコミュニティ再生などに取組む段階へと変わってきています。支援活動はそれに合わせていかなければなりません。その現在進行形で進む倉敷市真備で実際に支援された方々の事例を学び、今後発生する災害に備え、連携を強化するための交流セミナーを開催します。

日時…2019年2月2日(土) 13時30分～16時30分
場所…リージョンセンターペンタホール
参加費…無料



地域外の参加者がいっぱい！

サポートセンターのスタッフも、参加してきました。子どもからお年寄りまで、地元の方から少ないというぐらい地域外からの参加者が多いこと！みんなで交代しながらお餅つきをしました。はじめてお餅つきを体験する子ども達も、地域の方から教わりリズムミカルに4人でお餅をついていました。

「地域づくり」について勉強中！

「まちのくらし」

みなさん、はじめまして。サポートセンタースタッフのミユウと申します。何にでも興味を持ち、何でもやってみますが、全て続くとは限りません。日々思いつたこと、普段の生活の中で感じたことを綴っていきます。どうぞよろしく願いします。

2018年個人的に重大であった出来事を振り返ってみました。西日本などの各地で発

生じた豪雨、猛暑、これまでの経験を越えた災害の怖さを痛感しました。



緊急告知 防災ラジオ

みると、災害時などの緊急時にエフェムつやまの信号を受けて自動的に起動し、普段はラジオとして停電時や夜間にはライトとして使える外に持ち出せ、取り扱いも簡単でした。災害の状況、避難の呼びかけを知る手段としてみなさんに周知していただきたいです。とはいえ、災害は起こらないのが一番です。今年がみなさんにとって素敵な一年になりますように。